

「パートナーシップ構築宣言」

当校は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 高知県内の公立私立高等学校と連携し、在籍生徒一人ひとりの校内での様子や進路・履修状況等について情報共有を行います。
- b. グローバルな社会で活躍できるよう、自ら課題を見つけ、学び、考え、判断し行動できる力が身につく人材の育成を進めます。
- c. オンライン教育事業を活用し、デジタル人材の育成及び従業員のスキルアップを図り、これにより付加価値向上に取り組みます。
- d. ICT を活用して労働環境改善を促進し、従業員が働きやすい環境の向上と、業務の軽減および作業効率の向上に努めます。
- e. 私学共済の助成制度等を活用し、従業員の健康増進に取り組みます。
- f. BCP/事業継続（取引先の災害時等の事業継続計画策定の助言 等）

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のはばかに積極的に取り組みます。

2026年1月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

学校法人 土佐塾予備校

企 業 名

理事長 福島 やすの

役職・氏名（代表権を有する者）